



令和元年台風19号で増水した信濃川

大雨に備える 「早めの避難 行動」を

自然災害が激甚化、頻発化する近年。令和元年台風19号では信濃川が観測史上最高水位を記録し、大きな被害をもたらしました。信濃川が氾濫する危険性も踏まえ、梅雨を迎える前にいざという時への備えを確認しましょう。
固危機管理防災本部 ☎39・2262

信濃川増水の場合は “より早い”避難を

「信濃川早期警戒情報」に関するQ&A

Q いつ発表されるの？

A 次のいずれかの場合を目安に、今後の気象見込みなどと総合的に判断して発表します。
①大手大橋付近で、警戒レベル2相当の水位到達や、さらなる水位の上昇が見込まれる場合
②長野県などで警戒レベル3相当の水位に達した場合や国が大雨特別警報を発表するなど、上流で著しい増水が見込まれる場合

信濃川上流の水位が上昇し氾濫の恐れがあるときは、市独自の「信濃川早期警戒情報」を発表します。通常より早めの避難行動をとることで、避難先や移動手段の選択肢が広がります。特に高齢者や障害のある人など避難に時間を要する人は避難を開始してください。



▲詳しくはこちら

Q なぜ早めの避難が必要なの？

A ・信濃川が氾濫すると、市内の広い範囲で浸水が想定されるため
・上流で降った大雨が数時間後に下流の長岡市に到達し、市内で雨が降っていなくても氾濫する恐れがあるため

まずはハザードマップの確認を

洪水ハザードマップ（令和2年6月に全世帯へ配布）で、自宅が浸水するか、水に流されて倒壊する恐れはないかを確認しましょう。避難方法や避難先をあらかじめ決めるときの判断基準になります。



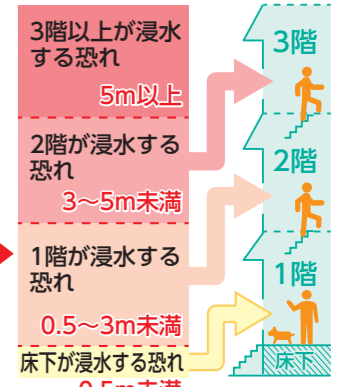
◀市ホームページ（マップのダウンロードや解説動画など）



◀ながおか便利地図（住所で検索してマップを表示）



マップ上の色分けで自宅の浸水の深さを確認



浸水時に自宅の上の階に避難できるか確認

取るべき行動の確認を

警戒レベル3で「高齢者などが避難開始」、警戒レベル4では「全員避難」が基本です。いざというときに早く行動できるよう、警戒レベルに応じた行動をあらかじめ確認しておくことが重要です。避難行動を時系列で整理する「長岡版マイタイムライン」を活用して、家庭で話し合ひましょう。



▲長岡版マイタイムライン

Q 発表されたらどうする？

A できる人は1または2の行動を

1 浸水しない場所へ車などで避難



□避難先は、浸水しない知人・親戚宅や下記の避難場所へ

2 自宅の上の階への避難を準備



□3日分以上の食料や水を備蓄
□車は浸水しない場所に移動

ポイント 浸水しない地域にある避難場所を先行して開設します

指定緊急避難場所 信濃川が氾濫しても浸水しない地域（洪水ハザードマップで白色の地域）の避難場所を開設します。

車中避難場所 高台にある公共・民間施設の駐車場、学校のグラウンドなどを車での避難の一時的な滞在場所として開放します。
川東…悠久山公園・市営スキー場など
川西…ニュータウン運動公園・越路体育館など

ポイント

洪水ハザードマップで自宅が水に流されて倒壊する恐れがなく、上の階が浸水せず安全と判断できた場合のみ有効な方法です

▼さらに水位が上昇したら…

「警戒レベル3・高齢者等避難」の発令で全避難場所を開設します

1・2が困難な人は最寄りの避難場所へ



浸水が想定される区域内であっても、上の階に避難できる施設です。
□避難は車ではなく徒歩で
□食料や水、感染症対策品を持参

ポイント

災害の危険が迫ったら、ためらわず近くの避難場所に向かひましょう

警戒レベル	市が発信する避難情報など	取るべき行動	
5	緊急安全確保 ※必ず発令するものではない	命の危険 直ちに安全確保！	信濃川の水位上昇のイメージ
4	避難指示	危険な場所から全員避難	観測史上最高水位（令和元年台風19号時）
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難 ※高齢者など、要避難者以外でも危険を感じたら自主的に避難	長生橋が通行止めになる
2	信濃川早期警戒情報 ⇒左ページへ 大雨・洪水注意報	浸水しない場所へ避難 避難の準備・確認	河川敷が水に浸かり始める
1	早期注意情報	災害への心構えを高める	

自ら、すぐに 情報収集！

必要な時に最新の防災情報が確実に得られるよう、平時から情報源を確保しておきましょう。

避難情報を即時配信！
事前に登録を

市公式LINE



ながおか
Dメールプラス



避難場所の位置・
混雑がわかる！

VACAN

